

# 入院日数と入院費用 広報げろ 2009.4

## 入院日数と入院費用

### ◎入院基本料

ホテルに一泊すれば各種のサービスがあり数千円以上の宿泊料金を支払います。同じように急病やけがで一般病棟に入院すると入院基本料という費用がかかります。看護サービスのほか、医師の基本的な診療行為、寝具、光熱費などの入院環境の利用費で、これはその病院における入院患者の平均入院日数やそのとき働いている看護師の人数によって決まっています。

### ◎平均在院日数と入院基本料

入院基本料は一般病棟に入院した患者の入院日数の平均が19日以内で7対1（患者7人以内に対して看護師1人の割合）では一日15550円、21日以内で10対1では13000円、24日以内で13対1では10920円、60日以内で15対1では9540円となり、平均の入院日数が長くなり同時刻に働いている看護師の数が少なければ低くなるのです。

### ◎金山病院の入院基本料は？！

金山病院の一般病棟では家庭の事情等で長期の入院を余儀なくされている患者が多く、平均の入院日数が長くなっています。最近では24日を超えているので、同じ病気で同じ期間入院した場合、7対1の病院と比べて看護力の差もありますが、一日当たり6010円低くなっています。胃がんや乳癌の手術で入院しても金山病院は岐阜県平均よりも入院費用は安くなっているのです。これは患者にとっては得なことではありまじょうが、病院にとっては同じ仕事をしていても収入が低く抑えられるということで経営の大きな痛手となっています。

### ◎マンパワーと診療収入

看護師1人に対する入院患者数によっても入院基本料が違ってきます。医師についても勤務医が1人減れば病院収入が年間一億円減るといわれています。そのほか看護補助者の数も入院基本料に加算されています。金山病院ではこれらのマンパワー不足が健全な病院運営に大きな影を落としているのです。

### ◎看護補助者＝看護助手＝（介護福祉士）

看護補助者の仕事は病棟の清掃、整理整頓、シーツ交換、リネン類管理、おむつ交換、清拭、食事の介助、配膳、リハビリの介助、さらにはカルテ、伝票の整理片付け、処置に必要な器具の補充、準備片付け、電話対応、入退院転棟に伴う事務処理などさまざまです。看護補助者は病棟で3年間勤務すると介護福祉士の国家試験を受験できます。金山病院では看護師、看護補助者、理学療法士、作業療法士などが協力してスタッフの少なさを補い合って入院患者の早期社会復帰を支援しています。

### ◎看護師、看護補助者を募集しています

マンパワー不測は病院の収入に影響するばかりでなく入院サービスの低下を招きます。金山病院では看護師、看護補助者を募集しています。病院で働いてみたいと思っっている方はぜひ病院までご連絡ください。

下呂市立金山病院 院長 古田智彦